

令和5年度第29回東海高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会兼 記録挑戦会 兼 第39回全国高等学校選抜大会予選会実施要項

主 催 東海高等学校体育連盟
東海ウエイトリフティング連盟

主 管 愛知県ウエイトリフティング協会
愛知県高等学校体育連盟ウエイトリフティング専門部

- 1 期 日 令和6年1月20日（土）・21日（日）
- 2 会 場 名古屋産業大学 ウエイトリフティング場
愛知県尾張旭市新居町 3255-5
TEL 0561-55-3081
- 3 競技種目 規定2種目（スナッチ、クリーン&ジャーク）
- 4 競技規則 (公社)日本ウエイトリフティング協会競技規則による。但し、同規則の主な変更箇所は次のとおりとする。
(1) 検量順、試技順の抽選は競技委員長がコンピュータにて行う。
(2) 競技者は、コールされてから試技までに 45秒が許される。45秒経過時にバーベルが離床しなければ、その試技は失敗となる。
(3) 競技者が連続して試技を行う場合、1分30秒が与えられる。1分経過後に警告の合図が出る。1分30秒経過時にバーベルが離床しなければ、その試技は失敗となる。
(4) 日本高校新記録以上の記録に挑戦の場合の時間は、日本協会競技規則により実施する。
(5) 選手紹介は行わない。
- 5 競技方法 個人戦のみとする。
- 6 階 級 **【男子】**
9階級（55・61・67・73・81・89・96・102・+102kg級）
【女子】
8階級（45・49・55・59・64・71・76・+76kg級）
- 7 競技日程 (予定)
- | | | |
|-----------------|-------------------|-----------|
| 1月20日（土） | | |
| 11:00 | 審判監督会議 | |
| 12:30 | 女子全階級競技開始 | 【検量10:30】 |
| 14:15 | 男子55kg級競技開始 | 【検量12:15】 |
| 16:00 | 男子61kg級競技開始 | 【検量14:00】 |
| 17:45 | 男子67kg級協議開始 | 【検量15:45】 |
| 1月21日（日） | | |
| 9:30 | 男子73kg級競技開始 | 【検量 7:30】 |
| 11:15 | 男子81kg級競技開始 | 【検量 9:15】 |
| 13:00 | 男子89・96kg級競技開始 | 【検量11:00】 |
| 14:45 | 男子102・+102kg級競技開始 | 【検量12:45】 |

※参加者数により、日程ならびに階級区分は大幅に変更される可能性があります。

- 8 参加資格 (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍し、学校長が出場を認知した生徒。
(2) 各県高等学校体育連盟が参加を認めた1条校以外の学校に在籍し、学校長が出場を認知した生徒。
(3) 各県予選に参加した1・2年生で、各県高等学校体育連盟専門部が出場を認知した生徒。
(4) 記録挑戦会出場資格選手は、参加制限(3)に達した3年生とする。
- 9 参加制限 (1) 男子の部 ①各県15名以内とする。
②階級ごとの出場者および出場基準記録は設けない。
(2) 女子の部 ①人数制限はしない。
②階級ごとの出場者および出場基準記録は設けない。
(3) 記録挑戦会 ①前年度種目別日本高校記録の10kg以内、トータル20kg以内の記録を県大会以上の大会で樹立した生徒。
②第1試技は前年度種目別日本高校記録の10kg以内とする。
- 10 参加料 (1) 1名につき3,000円
(2) 参加料は試合当日、審判監督会議時に徴収する。
- 11 表彰 (1) 各階級の優勝者に賞状とメダルを授与し表彰する。
(2) 各階級の2・3位者に、賞状を授与し表彰する。
(3) 優秀選手賞を男女各1名に授与する。選考基準は別途定める。
- 12 申込先 名城大学附属高等学校 山中裕次 宛
〒481-7436 名古屋市中村区新富町1-3-16
TEL 052-481-7436 FAX 052-471-5985
e-mail: yamanakay@meijo-h.ed.jp
- 13 申込締切 **※専門部委員長の先生は、**
参加一覧表(男・女・記録挑戦会)と派遣審判員連絡票を提出してください。
・準備の都合上、予選会終了後、エクセルデータ(印なし)はメールにて早急に上記メールアドレスまで送信してください。
令和5年12月14日(水)必着
・押印したものを、上記申し込み先まで郵送してください。
令和5年12月20日(火)必着
※各高等学校部顧問の先生方は、
参加承諾書(学校提出)を提出してください。
・押印したものを、上記申し込み先まで郵送してください。
令和5年12月20日(火)必着
- 14 宿泊 配宿は行わない。
- 15 荒天時対応 別途対応基準に基づき対応する。
- 16 その他 (1) 本大会は、(公財)全国高等学校体育連盟が主催する令和5年度第39回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会の選考大会として実施する。
(2) 競技中におけるケガ等の応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。
(3) 貴重品等の管理、ゴミの持ち帰りについては参加者の責任において行う。

東海高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会兼記録挑戦会兼
全国高等学校選抜大会予選会における荒天時の対応基準

大会開催地に暴風警報・東海地震判定会招集連絡法等が発令された場合の対応基準を次のように定める。

- 1 警報発令中は競技会を実施しない。
- 2 警報解除が、監督会議開催時間2時間前の場合は、当日は中止する。
- 3 警報解除が、監督会議開催時間3時間前の場合は、開催時間を1時間繰り下げて実施する。
- 4 警報解除が、監督会議開催時間4時間前の場合は、予定通り実施する。
- 5 2日目が開催可能な場合、当日実施予定の階級のみ実施する。その場合、初日実施予定の階級は中止する。
- 6 2日間とも実施できない場合には、期日を変更しての実施はしない。
- 7 問い合わせ先は開催県専門委員長とする。

ただし、基準の適用には、出場選手数、交通事情（公共交通機関の不通）、気象情報、警報の規模等を勘案し、基準を遵守するも、関係機関との連絡を密にして協議のうえ決定するものとする。

付記

- 1 「例示」
 - ・ 監督会議開催時間 9時30分
 - ・ 警報解除時間 7時30分 → 試合は中止とする。
6時30分 → 10時30分監督会議開催。
以下、時間を繰り下げて実施する。
5時30分 → 予定通り実施する。
- 2 この対応基準は、平成15年度大会より適用する。

東海高校選抜大会優秀選手賞（内規）

- 1 目的 優秀選手賞を授与し、選手の健闘をたたえると共に、東海地区の競技力向上を図る。
- 2 対象 男女各1名
- 3 賞品 盾またはトロフィーとし、開催県が選定し購入する。
- 4 費用 単価3,000円以内とし、開催県が負担する。
- 5 選考 次の選考順序により決定する。
 - (1) 日本協会公認記録更新者。
 - (2) 日本高校公認トータル記録と対比し、高比率者。
 - (3) シンクレア方式
- 6 授与 閉会式表彰時に行う。
- 7 その他
 - ・上記以外の事項は、各県専門委員長が協議し決定する。
 - ・この賞は第9回（平成15年度）大会より設ける。

付記

・高比率者選出方法（例示）

○級の高校記録が260kgの時、A君が250kgを記録した場合、A君の記録達成比率は96%となる。□級の高校記録が280kgの時、B君が260kgを記録した場合、B君の記録達成比率は93%となる。したがってA君が高比率者となる。